

「'11不登校フォーラムin八戸」が新聞で報道されました。

開催日:2011年8月28日 会場:八戸ポータルミュージアム「はっち」 掲載:2011年9月4日/デーリー東北新聞



市 軽米町 米 0195(46)2207  
一 戸町 戸 0195(23)8253  
九 戸村 戸 0195(42)3752

多田ペアが出席し、競技競技（段外の）には、3チームが、総当たり戦で行なわれ、小手や面などの（だとう）の仕方はじめ、形の正確性

「フミエ」、白川一郎が主催した協会が主催。

巡回ではそれぞれ、1勝1敗で決着がつかず、2巡回に2勝を挙げた和多田ペアが栄冠に輝いた。

の隣の長毛で、ナレーター  
ったようで、克行選手  
は「(打突の)間合いなど  
を合わせやすかつた」と笑顔。美枝子選手  
手は「緊張もなく、  
普段通りの演技がでま

開催する第7回階上岳横断ウォークの参加者を募集している。10日まで。  
6キロのつくし森コース、12キロの石倉放牧場

大人1,500円・中学生以下千円で、保険代や記念品、昼食の豚汁代が含まれる。問い合わせは、同クラブ事務局のファーフ

滝幸治（洋野町）②高柳・船  
渡（久慈市）③小向・浜（久慈市）③澤里・大道（久慈市）  
・洋野町

▽同女子 ①安藤タ起子・磯嶋るみ子（洋野町）②船渡  
・細越（同）③沢畑・中澤（大野町）③信田・荒谷（種市町）

ねぶたと竿燈  
さんさが集結  
復興願い大船渡で  
化粧化三大まつり

援しようとした大船渡商工會議所に持ち掛けたのがきっかけ。祭りを盛り上げようと、秋田等丁（へい）じょう（ひづれ）

やしで、パレードがスヌート。続いて秋田の竿燈が立ち上ると、沿岸からうなぎの煙柱が立つ。

か夜空に響いた  
「故郷復興は使命」

て犠牲者の冥福を祈り、合同慰靈祭を開いた。



不登校の解決策などを探ったフォーラム

## 親、子、学校関わり方探る

## 八戸で不登校フォーラム

全日本私学塾教育ネットワーク（事務局・東京都）はこのほど、八戸市三日町の八戸ポータルミュージアム「はっち」で「不登校フォーラム in 八戸」を開いた。市内外から集まつた保護者約60人が、パネリストの公開討論や個別相談を通して親と子、学校との関わり方などを考えた。毎年開催しており、

7回目。公開討論会は「不登校やニートへの対応の一層の充実」をテーマとし、洋野町の元小中学校長の関根清正さん、同市の志学塾塾長の畠山篤さん、日本航空高校付属中学校（山梨県）副校長の篠原雅成さんをパネリストに迎えた。

関根さんは、社会の急速な変化で子ども自身や家庭、学校の問題が

が複雑に絡み、不登校につながっていると指摘。「克服するには子どもの変化の早期発見と治療、支援が必要」と強調した。

畠山さんは、子どものが登校意欲を失わせないためにも「子どものことを軽く見ず、きちんと期待を掛けてくれる尊敬できる指導者に出会うことが重要だ」とアドバイスした。

八戸市  
やすらぎ  
支  
生